

メリー・ベーカー・エディは、キリスト教科学の発見者・創始者であり、キリスト教科学は、祈りを基盤とする霊的癒しの方法で、世界中の人々が病気や感染性の症状の予防にも治療にも有効であることを証明しています。<sup>1</sup>

# 伝染

メリー・ベーカー・エディ

人が見たり、感じたり、また、あらゆる方法で意識に取り入れるものは、それが何であろうと、心を通して捕えられているに違いない。それは、知覚、感覚、意識は、心に属し、物質に属すものではないからである。私たちは、世間一般の人間的考えの風潮に流され、その結果が信頼できるものであるかどうかを考えてもみずに、他の人々のなすことをなし、他の人々の信じることを信じ、他の人々の言うことを言う。一般的に同意されていることには、感染しやすい。これが、病気を伝染させるのである。

人々は、感染性の、また接触伝染性の、病気を信じており、それに感染しやすい素地や、それを刺激するような一定の原因がある場合は、だれでもその病気に感染しやすいと信じている。この心的状態が、どんな病気であれ、それを引き起こすと信じられている状況が現われるやいなや、それに感染するように、人を用意しているのである。もし人が、同じように真剣に、健康な人に接触すれば健康に感染すると信じているならば、その人は、病気の人々の心の状態よりも、健康な人の心の状態に、もっと確実に、効果的に、感染するであろう。

神は遍在しているのであるから、善が、悪よりも、もっと感染しやすいと人々が信じさえすれば、医者ほどより確実に成功し、また聖職者はどれほどより確実に罪人を改心させることができることであろう。そして、聖職者が、神への信仰を、この方向に向けるように励ましさえするなら、また、体の感受性をつかさどる他のすべての力よりも、心を信じるように励ましさえするなら、ダビデが教えたように、神学は人に教えるであろう：「あなたは主を避け所とし、いと高き者をすまいとしたので、災いはあなたに臨まず、悩みはあなたの天幕に近づくことはない」。

こうして、人類が伝染病に対して持つ確信は、見事に減少するであろう。そして、それと同じ割合で、神の力が人類を癒し救うという信仰が、いよいよ深まるであろう。そして遂に、全人類はより健康に、より神聖に、より幸福に、より長寿になるであろう。穏やかなキリスト的な心の状態は、薬や他のあらゆる治療方法よりも、優れた伝染病の予防法なのである。つまり、「恐れをとり除く」「完全な愛」が、確実な防衛なのである。

<sup>1</sup> 霊的癒しの証しは、*The Christian Science Journal*、*Christian Science Sentinel*、『キリスト教科学さきがけ』の各号に掲載されています。聖書および、メリー・ベーカー・エディの主著である『科学と健康—付聖書の鍵』、また彼女の他の著作も、探求してみたいと思われる方があられるかもしれません。これらの出版物はすべて、キリスト教科学読書室で入手できます。また、インターネットで、[www.spirituality.com](http://www.spirituality.com)を通して入手することもできます。